



国際ロータリー第 2650 地区
社会奉仕委員会
2024-25 年度事業報告集

国際ロータリー第 2650 地区
2024-25 年度
社会奉仕委員会

ご挨拶

このたび、2024-25年度 国際ロータリー第2650地区社会奉仕委員会において、地区内クラブの皆さまが一年間にわたり取り組まれた社会奉仕事業の報告を一冊にまとめることができました。ご提出いただいた事業は87クラブ123事業にのぼります。ご尽力いただいた各クラブの社会奉仕委員長をはじめ、会員の皆さまに心より感謝申し上げます。

本年度のRIテーマは「The Magic of Rotary（ロータリーの魔法）」でした。この“魔法”とは、ロータリアン一人ひとりの思いや行動が、地域や社会に温かい変化をもたらす力のことではないでしょうか。そして、それを持続的に發揮していくためには、組織としての学びと協働が不可欠です。

私たちの地区では、「持続可能なロータリーに！共に学び、共に行動」というスローガンのもと、クラブの枠を越えて知恵を分かち合い、共に成長しながら地域社会の課題に向き合うことを目指してまいりました。社会奉仕委員会としても、奉仕の実践が一過性のものに終わることなく、地域と共に歩む“継続性”と“共感”的ある活動となるよう、各クラブへの情報提供や連携支援に努めてまいりました。

この報告集に収められた事業は、人間尊重、地域発展、環境保全、共同奉仕、防災支援、子どもの貧困、文化継承など、まさに多岐にわたります。それぞれの活動には、地域を想う真摯な気持ちと、仲間と共に行動する力強さが込められており、「ロータリーの魔法」が確かに息づいていることを実感いたしました。この報告集が次年度以降の奉仕活動のヒントとなり、さらに持続可能なロータリーの未来へつながっていくことを願ってやみません。

最後に、この一年、熱意と行動力をもって社会奉仕を推進された各クラブの皆さまに心からの敬意と感謝を申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

国際ロータリー第2650地区

2024-25年度 社会奉仕委員会

委員長	宮倉 靖幸	(五條RC)	副委員長	桐木 孝和	(京都洛西RC)
副委員長	小牧 靖彦	(京丹後RC)	直前委員長	大島 國裕	(奈良RC)
委員	市原 洋晴	(宇治RC)	委員	木村 武史	(大津東RC)
委員	松村 美貴	(福井フェニックスRC)	委員	木村 元	(長浜東RC)
委員	藤井 弘美	(近江八幡RC)	委員	山崎 功詔	(京都西RC)
委員	寺本 光宏	(福井RC)	委員	八木 悠祐	(京都北RC)
委員	玉村 一男	(武生RC)			

目 次

【京都府】

綾部ロータリークラブ	… 1
福知山ロータリークラブ	… 2
福知山西南ロータリークラブ	… なし
亀岡ロータリークラブ	… 3
亀岡中央ロータリークラブ	… 4
京丹後ロータリークラブ	… 5
京都ロータリークラブ	… 6
京都伏見ロータリークラブ	… 7
京都平安ロータリークラブ	… 8
京都東ロータリークラブ	… 9
京都東山ロータリークラブ	… 10
京都北東ロータリークラブ	… 11
京都イブニングロータリークラブ	… 12
京都城陽ロータリークラブ	… 13
京都桂川ロータリークラブ	… 14
京都北ロータリークラブ	… 16
京都南ロータリークラブ	… 18
京都モーニングロータリークラブ	… 21
京都紫野ロータリークラブ	… 22
京都中ロータリークラブ	… 23
京都西ロータリークラブ	… 24
京都乙訓ロータリークラブ	… 25
京都洛中ロータリークラブ	… 26
京都洛北ロータリークラブ	… 28
京都洛南ロータリークラブ	… 34
京都洛西ロータリークラブ	… 35
京都洛東ロータリークラブ	… 37
京都嵯峨野ロータリークラブ	… なし
京都さくらロータリークラブ	… 41
京都西北ロータリークラブ	… 43
京都西南ロータリークラブ	… 47
京都紫竹ロータリークラブ	… 48
京都朱雀ロータリークラブ	… 49
京都田辺ロータリークラブ	… 50
京都山城ロータリークラブ	… 51
京都八幡ロータリークラブ	… 52
舞鶴ロータリークラブ	… 53
舞鶴東ロータリークラブ	… 54
宮津ロータリークラブ	… なし
園部ロータリークラブ	… 56

【福井県】

福井ロータリークラブ	… 62
福井あじさいロータリークラブ	… 63
福井フェニックスロータリークラブ	… 65
福井東ロータリークラブ	… 66
福井北ロータリークラブ	… 70
福井南ロータリークラブ	… 72
福井西ロータリークラブ	… 73
福井水仙ロータリークラブ	… 74
勝山ロータリークラブ	… 76
丸岡ロータリークラブ	… 77
三国ロータリークラブ	… なし
大野ロータリークラブ	… 79
鯖江ロータリークラブ	… 82
武生ロータリークラブ	… 83
武生府中ロータリークラブ	… なし
敦賀ロータリークラブ	… 86
敦賀西ロータリークラブ	… なし
若狭ロータリークラブ	… 87

【奈良県】

あすかロータリークラブ	… 109
五條ロータリークラブ	… 110
平城京ロータリークラブ	… 111
橿原ロータリークラブ	… 112
奈良ロータリークラブ	… 113
奈良東ロータリークラブ	… 115
奈良西ロータリークラブ	… 117
奈良大宮ロータリークラブ	… 118
桜井ロータリークラブ	… 119
大和郡山ロータリークラブ	… 120
やまとまほろばロータリークラブ	… 121
やまと西和ロータリークラブ	… 122
大和高田ロータリークラブ	… 123

【Eクラブ】

日本ロータリーEクラブ2650	… 124
-----------------	-------

【滋賀県】

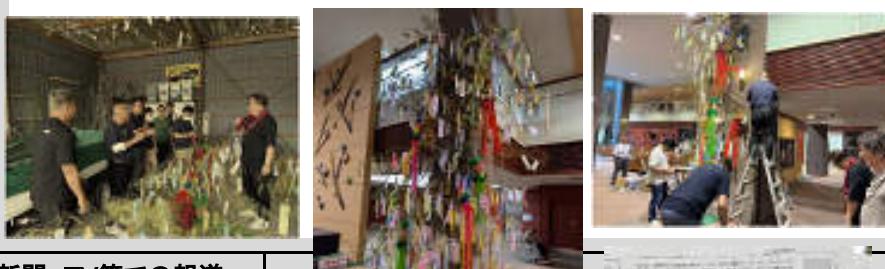
びわ湖八幡ロータリークラブ	… 88
五個荘能登川ロータリークラブ	… 90
東近江ロータリークラブ	… 91
彦根ロータリークラブ	… 92
彦根南ロータリークラブ	… 93
甲賀ロータリークラブ	… 94
湖南ロータリークラブ	… 95
草津ロータリークラブ	… 96
守山ロータリークラブ	… 97
長浜ロータリークラブ	… なし
長浜東ロータリークラブ	… 98
長浜北ロータリークラブ	… 99
近江八幡ロータリークラブ	… 100
大津ロータリークラブ	… 101
大津中央ロータリークラブ	… 102
大津東ロータリークラブ	… 103

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
 氏 名 : 神田 重樹
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	七夕飾り寄贈							
実施日	2024年6月30日～2024年7月8日	↑継続事業の場合			17 年			
実施場所	近江八幡市立総合医療センター							
協力団体								
参加人数	会員 50 名 →→ 会員参加率 73.5 %							
	市民 300 名							
	その他							
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他							

事業目的及び事業内容
入院・外来患者様やご家族や医療従事者の方々に短冊に願い事を記入いただき笹竹に吊るしていただき心の癒しになることを目的としています。

事業結果
当クラブメンバーからも同内容の短冊を記し、事前にご記入いただいた医療従事者の短冊とともに事前飾りつけを行い同センターに設営・寄贈を行うと、この期間内に患者様・ご家族からも続々と願いを綴った短冊が1000枚を超える規模となり、患者様や医療従事者様に少なからずとも心のよりどころになれたのではないかと思います。また、事業最終日（撤収時）には佐橋会員（領善寺）にてご祈祷を行っていただき、皆様の祈願成就が叶いますようお祈りをさせていただきました。社会奉仕委員会メンバーをはじめ多くの有志メンバーには、設営から撤去までご協力いただいたことに感謝いたします。



新聞、TV等での報道
ZTV 中日新聞 滋賀報知新聞

事業予算	30,000 円
事業執行額	31,224 円
この事業の 主な財源	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

報告者	役 職	: 社会奉仕委員長
氏 名		: 神田 重樹
担当委員会名		: 社会奉仕委員会

事業名	JR近江八幡駅前北口広場イルミネーション飾り事業		
実施日	2024年11月23日～2025年1月31日	↑継続事業の場合	10 年
実施場所	JR近江八幡駅前北口広場		
協力団体	ヴォーリズ学園インタークトクラブ		
参加人数	会員 40 名	→→ 会員参加率 58.8 %	
	市民 200 名		
	その他		
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		

事業目的及び事業内容

駅前広場でイルミネーション電飾を行い、地域活性化を目指す。（事業目的）
本年度はヴォーリズ学園インタークトクラブの生徒たちが、「労い」をテーマにデザインを検討し、びわ湖八幡ロータリークラブと共に企画・作成を行いました。（事業内容）

事業結果

IACと一緒に沢山のクラブメンバーが参加してくれ当日の飾り付けだけでなく事前準備から一緒に作業し交流も深まったと思います。点灯式では電飾に包まれながらヴォーリズ学園の吹奏楽部による演奏で駅前を飾る事ができました。地域の方も「毎年楽しみにしている」「本当に駅前が綺麗で嬉しい」などのお声を頂き事業目的の地域活性化を目指せたと感じました。また今回近江八幡市長にも点灯式にご参加いただき、恒例事業としての認識も向上したと自負しております。



新聞、TV等での報道

ZTV
滋賀報知新聞



事業予算	700,000	円
事業執行額	610,633	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

報告者	役 職	: 社会奉仕委員長
	氏 名	: 西崎 彰
担当委員会名		: 社会奉仕委員会

事業名	五個荘ゴミゼロウォーク				
実施日	2025年 5月31日	↑継続事業の場合 年			
実施場所	五個荘コミュニティーセンター周辺 中山道				
協力団体	五個荘地区まちづくり協議会				
参加人数	会員 市民 その他	11 40	名	→→ 会員参加率 35 %	
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他				

事業目的及び事業内容	<p>事業目的 五個荘環境美化活動 事業内容 五個荘の街並み清掃作業 参加者へ記念品（ボールペン）を配布</p>				
------------	---	--	--	--	--

事業結果	<p>五個荘の街並みを歩きながら、清掃活動を行い、歴史にも触れることができ、地域愛を育んでいきたい。 次年度にもつないでいけるように、毎年恒例の事業としていきたい。</p>				
------	---	--	--	--	--

新聞、TV等での報道	<p>東近江ケーブルネットワーク</p>				
事業予算	0 円				
事業執行額	20,680 円				
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他				

2024-25年度

東近江

ロータリークラブ

報告者	役 職	: 社会奉仕委員長
	氏 名	: 奥 敦男
担当委員会名		: 社会・青少年奉仕委員会

事業名	未来につなげる支援の「わ」				
実施日	2024年9月10日から2025年3月31日			↑継続事業の場合	年
実施場所	滋賀県東近江市八日市町12 太子ホール				
協力団体	おてんとさん、八日市南高校				
参加人数	会員	30	名	→→ 会員参加率	77 %
	市民	5	名		
	その他				
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他				

事業目的及び事業内容

子ども食堂の周知により、支援者や支援企業を増やし、食堂にやってくる子供たちへ安心できる場所を決まった曜日に必ず提供できるよう、おてんとさんの活動を応援する。そのため食堂会場のキッチンスペース設置と食材の支援、配布食品の袋詰めのお手伝いを高校生ボランティアに協力を請し、スムーズな食堂の開催と支援のわを拡げた。

事業結果

子ども食堂の永続的な活動が期待できる。地域ぐるみで子ども達の居場所確保や、要支援家庭、不登校児童の見守りが期待できる。



新聞、TV等での報道

滋賀報知新聞、スマイルネット

事業予算	963,982	円
事業執行額	963,982	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 小田柿 喜暢

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	高齢者疑似体験を通した“子どもたちの高齢者理解”						
実施日	2025年3月24日、4月5日、5月24日			↑継続事業の場合 年			
・	彦根市障害者福祉センター、彦根市中地区公民館						
協力団体	社会福祉法人彦根市社会福祉協議会						
参加人数	会員	22	名 →→ 会員参加率	46	%		
	市民	17	名				
	その他						
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他		

事業目的及び事業内容

本格的な高齢社会が到来している一方で、子どもたちが身近に高齢者と接する機会は決して多くはない。市内の小学校におけるシニア体験の機会が増えることで、今後も増え続ける高齢者への理解や接し方を子どもたちが学ぶことができる。小学校のみならず市内の小中学校や大学、地域においても、シニア体験ができる機会を設けていく。

これらを通して、高齢者に優しい地域づくり・ヒトづくりへつなげていく。

事業結果

指導者（サポーター）養成講座の開催(4月5日)、小学生から高校生対象のシニア体験会の開催(5月24日)を実施しました。また、この4月に寄贈した高齢者疑似体験キットを民間企業（従業員33名）が借りられて社員教育に活用されました。これから高齢者疑似体験キットを活用したセミナーが予定されていて、6月に小学校1校、2学期に小学校2校が学びを実施される予定です。



新聞、TV等での報道

彦根新聞にて高齢者疑似体験キットの寄贈式の記事掲載。

事業予算	967,600	円
事業執行額	916,940	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

報告者	役 職	: 社会奉仕委員長
	氏 名	: 尾崎 雄
	担当委員会名	: 社会奉仕委員会

事業名	彦根城を世界遺産に登録するための啓発活動～千田嘉博氏 講演会～		
実施日	2024年9月7日（土）	↑継続事業の場合	年
実施場所	ひこね市文化プラザ グランドホール（滋賀県彦根市野瀬町187-4）		
協力団体	彦根商工会議所、ひこね市文化プラザ		
参加人数	会員 28 名 →→ 会員参加率 52.8 %		
	市民 1200 名		
	その他		
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		

事業目的及び事業内容

奈良大学特別教授 千田嘉博氏を講師に迎えた講演会を通じ、彦根城の文化的・歴史的価値について市民に広く伝え、世界遺産登録に向けた意識を醸成することを目的とした。
会場設営・広報・運営等をロータリアンが担い、地域団体とも連携して実施。

事業結果

全国的に著名な奈良大学教授・城郭考古学者の千田嘉博氏による講演は、専門的でありながらもわかりやすく、来場者から高い評価を得た。
当日は約1,200名の来場があり、会場は満席となり、市民の関心の高さと期待がうかがえた。
来賓として彦根市長の出席もあり、行政関係者を含む多くの地域関係者が参加する意義ある催しとなった。
彦根商工会議所およびひこね市文化プラザの協力により、広報・チケット配布・当日の運営まで円滑に遂行できた。
ロータリアンおよびインタークトクラブの協力のもと、受付・誘導・設営など運営面でもクラブの奉仕精神が發揮された。
本講演会を通じて、地域住民の間で彦根城の文化的価値に対する理解と関心が一層高まり、世界遺産登録に向けた地域の意識醸成に大きく貢献した。



新聞、TV等での報道

事業予算	円
事業執行額	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
 氏 名 : 石神義隆
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	甲賀市鉄道利用促進事業						
実施日	2024年10月19日		↑継続事業の場合		年		
実施場所	甲賀市貴生川駅南口プラット広場・信楽高原鐵道信楽駅前						
協力団体	甲賀市・(一社)甲賀市観光まちづくり協会・貴生川自治振興会・ダンスマジオライン						
参加人数	会員	25	名	→→ 会員参加率	78 %		
	市民	1000	名				
	その他						
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他		

事業目的及び事業内容

甲賀市には「信楽高原鐵道、近江鐵道、JR草津線」の3路線があり、我々の地域経済活動の一役を担っています。しかし鐵道事業は採算がとりにくく、利用者減により減便が行われ、さらに利用しづらくなり、廃線もあり得る状況です。そこで、甲賀ロータリークラブは今の現状を市民と共に再認識し、電車の必要性を共に共有することで、今後の利用促進に繋がると考え、プロジェクトを開催しました。当日は鐵道タレント斎藤雪乃様・元近鉄広報福原トシノリ様・立命館大学鐵道研究会をお呼びし、トークショー「鐵道はおもしろい！」を実施。また、ミニ忍びトレインや、立命館大学鐵道研究会による写真展示、プラレール展示等により電車の魅力を最大限伝えることができました。また、近江鐵道が行う100円一日のり放題の日（ガチャフェス）に合わせることで、集客に努めました。

事業結果

この事業にて、甲賀市、(一社)甲賀市観光まちづくり協会等に地域の鐵道の必要性を再認識して頂くことができました。また、貴生川自治振興会様をはじめ、一部の市民の皆様にも共有して頂けたと思います。今後の鐵道の促進事業については、(一社)甲賀市観光まちづくり協会が主導となり、甲賀市等が協力して行うことになりました。また、福原トシノリ様については甲賀市の鐵道についてコンサルティング立場として今後も担っていただけるお約束もしました。今後も甲賀ロータリークラブは甲賀市の鐵道について学び、サポートします。



新聞、TV等での報道

地元広報誌やYouTube等で情報を発信した。

事業予算	1,250,559	円
事業執行額	1,250,559	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 山本 忠志

担当委員会名 : 社会奉仕

事業名	2025国スポ障spoウェルカムイベント								
実施日	2024年（令和6年）9月22日（日）	↑継続事業の場合		年					
実施場所	湖南市総合体育館								
協力団体	湖南市スポーツ協会 湖南市文化スポーツ課								
参加人数	会員 21	会員参加率 49 %							
	市民 640 名								
	その他								
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他								

事業目的及び事業内容

【目的】2025年に滋賀県にて第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会の開催にあたり、1年前のプレイベント開催により、大会の成功とPR、開催までの機運が高まることを目的とする。

【事業内容】国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会のプレイベント開催。対象種目は「剣道」「キンボール」「障害者バレー」日本剣道形を披露していただくにあたり、居合刀3本を進呈、キンボールの指導をいただき、キンボール4個を進呈、障害者バレー推進にあたり、バレー10個を進呈した。剣道はアピールムービーを作成した。

事業結果

【剣道】日本剣道形はピリッとした空気感の中、素晴らしい演武を拝見、子供たちも見入っていた。全ての競技において体験をいただき、来年この競技が国スポで実施されることを感じられる事業となつた。子供たちに本番を見てもらえば大変喜ばしいと思う。



新聞、TV等での報道

剣道アピールムービーは各行政のモニターにて配信中。

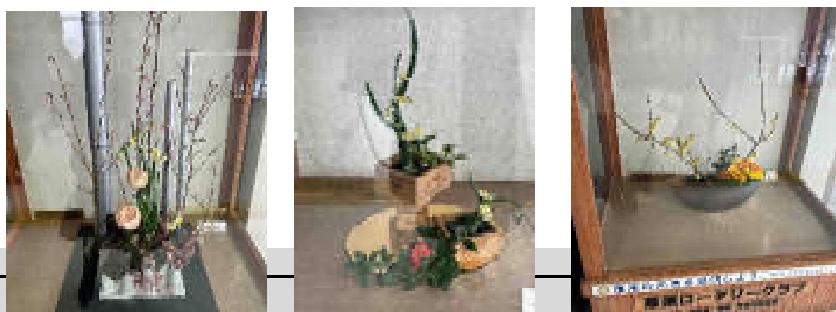
事業予算	837,870 円
事業執行額	837,870 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

報告者	役 職	: 社会奉仕委員長
氏 名		: 吉岡健二
担当委員会名		: 社会奉仕委員会

事業名	フラワーBOXの生花提供事業		
実施日	通年	↑継続事業の場合	54年・30年
実施場所	JR草津駅・JR南草津駅		
協力団体	草津市花道協会・光泉カトリック中学・高等学校		
参加人数	会員 市民 その他	名 →→ 会員参加率 名	%
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		

事業目的及び事業内容

駅利用者に憩いの場を提供する事を目的とし、草津市花道協会・光泉カトリック中学・高等学校のご協力のもと、季節の生け花や作品の展示を継続して行っています。



事業結果

継続事業であるJR草津駅・南草津駅に設置のフラワーBOX内に草津市花道協会・光泉カトリック中学・高等学校の協力の下、生花や作品の展示を行った。今年度は生花展示中に草津駅設置のBOXが破損されるというアクシデントに見舞われたが、幸い被害は軽微で早急に修復・展示再開する事ができた。修復作業の現場に立ち会った際、「いつも見ています。」「以前から楽しみにしていたのに、ケースが割られていて、びっくりしました。これからも続けてください。」等、多くの方から声を掛けいただき、この事業が地元に浸透している事、多くの方に喜んでいただいていることを再確認でき、花道協会の方とも喜びあつた。今後も続けていきたい事業であるが展示BOXの経年劣化も目立ち、新調を検討する時期に来ていると思われる所以今後の課題のひとつとしたい。また、本事業をきっかけとして、さらなる社会への奉仕の形を模索したかったが、十分な成果を挙げられなかつた事は反省点としたい。地区内のさまざまな社会奉仕事業も参考に今後の展開を検討したい。

新聞、TV等での報道

事業予算	150,000	円
事業執行額	135,000	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

報告者	役 職	: 社会奉仕委員長
氏 名		: 杉江 尋幸
担当委員会名		: 社会奉仕委員会

事業名	びわこ地球市民の森のつどい「森フェス」 ポリオデー		
実施日	2025年6月1日	↑継続事業の場合	3 年
実施場所	滋賀県守山市水保町2727		
協力団体	近江ライオンズクラブ・公益社団法人滋賀県緑化推進会・(株)みらいもりやま21・その他		
参加人数	会員 18 名 →→ 会員参加率 40.91 %		
	市民 約4,400 名		
	その他		
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		

事業目的及び事業内容

地球市民の森のつどい開催に向け、各種団体と実行委員会での会議。ブースの設営・運営・撤去まで高所作業車の体験ブースを利用した、ロータリーのポリオ根絶活動の周知と、ポリオプラスへの募金活動



事業結果

例年通り大変人気の体験ブースで10時半の開始から約14時終了時間まで途切れることなく親子連れで賑わいました。体験は約3分/組で約200名強の親子が普段できない良い経験をしました。またポリオ根絶活動の周知とポリオプラスへの募金活動を行い、啓発用にポリオ根絶シールを張ったシャボン玉を提供し体験した子供たちにプレゼントし大喜びで良い活動が出来ました。



新聞、TV等での報道

広報もりやま

事業予算	53,288	円
事業執行額	32,656	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

報告者	役 職	: 社会奉仕委員長
氏 名		: 木村 元
担当委員会名		: 社会奉仕委員会

事業名	～リープノートレイスに学ぶ～美しい自然と仲良く楽しもう！		
実施日	令和6年11月17日（日）	↑継続事業の場合	年
実施場所	近江母の郷 および OUMIWAVE（神明キャンプ場）		
協力団体	スポーツ成蹊大学 滋賀文教短期大学		
参加人数	会員 30 名 →→ 会員参加率 50.8 %		
	市民 106 名		
その他	スポーツ成蹊大学10名 滋賀文教短期大学13名		
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		

事業目的及び事業内容

西には琵琶湖、東には伊吹山に囲まれて自然豊かな魅力ある湖北地域に訪れるアウトドアに興味を持つ方が年々増えているが、環境意識の低い方が圧倒的に多い。環境倫理を学び周知していくことで、環境の保護と自然を生かした観光資源の発展に貢献する。

第一部では、アイスブレイク、基調講演ということで2会場に分かれて開催。第二部では、OUMIWAVEに移動して、7グループにて焚き火を生態系を傷つけないLNT流の方法で体験をし、「ゴミの一生」プログラムでは、びわ湖畔で集めたごみを種類ごとに分け、分解されるまで何年かかるかということ学習しました。

事業結果

びわこ成蹊スポーツ大学10名（リープノートレイスの第一人者である水津真委氏を含む）、滋賀文教短期大学13名（松本学長含む）のご協力を得て、湖北の美しい自然を守るため、親子で楽しみながら環境倫理を学ぶことができました。



新聞、TV等での報道

中日新聞、滋賀夕刊



事業予算	730,000 円
事業執行額	744,152 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

報告者	役 職	: 社会奉仕委員長
	氏 名	: 宮元 藤士一
	担当委員会名	: 社会奉仕委員会

事業名	マイクロファイバークロス雑巾寄贈				
実施日	2025年3月25日	↑継続事業の場合 年			
実施場所	長浜市役所				
協力団体	長浜市教育委員会				
参加人数	会員	5	名	→→ 会員参加率	17 %
	市民		名		
	その他				
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他				

事業目的及び事業内容

今年度創立35周年記念事業の取り組みとして、一つの支援が次の支援に繋がる循環型奉仕のしくみをこの事業からスタートさせ、創立40周年までの五カ年で定着させる計画です。市内のしょうがいを持つ人たちが働く作業所で作製されたマイクロファイバークロス雑巾を、市内小学校、特別支援学校に寄贈することで、一つの奉仕活動でいくつもの恩恵や効果が得られることを目指しています。

事業結果

2025(R7)年3月中に長浜市内全小学校へ配付。4月以降、特別支援学校へ配付。各学校からは好評をいただきました。



新聞、TV等での報道

2025年3月28日 滋賀夕刊長浜版掲載

事業予算	396,000	円
事業執行額	396,000	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 柴田 公一

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	北ノ庄沢の清掃 RCC (ロータリー地域共同隊)						
実施日	2024/12/1 (日)		↑継続事業の場合		21 年		
実施場所	近江八幡市北ノ庄村付近 西の湖～北ノ庄沢						
協力団体	RCC (ロータリー地域共同隊) 北ノ庄沢を守る会						
参加人数	会員	15	名 →→ 会員参加率	40	%		
	市民	30	名				
	その他 RCC (ロータリー地域共同隊) 北ノ庄沢を守る会 その他近隣企業						
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全	<input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他		
事業目的及び事業内容							

2004年にロータリー地域社会共同隊（RCC）として国際ロータリーに認証していただきました。近江八幡市の環境保全と津田内湖再生運動として取り組んでおられる「北ノ庄沢を守る会」と共同事業として結成、以降毎年西の湖～北ノ庄沢付近の清掃活動に取り組んでいます。北ノ庄沢を守る会は毎月1回の清掃活動と草刈、ごみ拾いなど地域の企業とも協力して環境保全に取り組んでいます。

事業結果

今年で21年目を迎え、近隣企業の協力も得ることができてきました。今後も清掃活動を続けて、北ノ庄沢を守る会と共同で北ノ庄沢の環境保全に取り組んでいきたいと思います。



新聞、TV等での報道

報知新聞 ZTV (ケーブルテレビ) などの取材を受けています。また市の広報に掲載される年もあります。

事業予算	50,000	円
事業執行額	50,000	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

報告者 役 職 : 理事

氏 名 : 山田 英樹

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	響動で取り組む子どもの居場所づくりフォーラム						
実施日	2024年11月19日			↑継続事業の場合 年			
実施場所	琵琶湖ホテル ローズの間						
協力団体	特定非営利活動法人あめんど、こどもソーシャルワークセンター、寺子屋共育轍、大津市福祉部こども未来局						
参加人数	会員	25	名	→→ 会員参加率	27 %		
	市民	12	名				
	その他						
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他		

事業目的及び事業内容

子どもの居場所づくりに取り組まれている3つのNPO法人、大津市から活動報告（各10分）の後、パネルディスカッションを行った。その後、質疑応答を行い、現状の問題点についての理解を深めた。

事業結果

大津市内に居場所を必要とする子どもが多く存在することを認識致しました。NPO法人が様々な支援を行っておりますが、資金が不足している為、満足な活動が出来ない現状を知りました。今回のフォーラムで会員と市民に理解が深まったことがうかがえました。今後の支援の輪が広げていくきっかけになったと考えます。



新聞、TV等での報道

事業予算	107,150	円
事業執行額	107,150	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

報告者 役 職 : 会長

氏 名 : 宇田 豪

担当委員会名 : 青少年奉仕委員会

事業名	子ども達の未来へチャレンジ			
実施日	2024/12/21～2028/03/08	↑継続事業の場合	年	
実施場所	大津市におの浜4丁目、社会福祉法人のぞみ会、大津市浜大津5丁目大津港			
協力団体	滋賀県土木交通部河川課、滋賀県広報課、びわ湖大津観光協会 びわ湖モニュメント設置実行委員会			
参加人数	会員 19 名	→ 会員参加率 82 %		
	市民 70 名			
その他	竣工式典には、滋賀県知事、大津市長以下数百人			
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他			

事業目的及び事業内容

大津市内には4000名の片親の子ども達がいます。その中には安定した生活が送っていない子達が沢山おり、母子福祉施設のぞみ荘の支援を受けながら力強く生きてています。その子ども達の襲来を担い、将来の自分についての気付きと、数年後の自分の成長の記録を残してもらうため、ハンドスタンプ事業を行い、掲示することにしました。様々な団体が協力して頂ける形となり、組織を形成することが出来ました。ロータリーを基本とした組織において事業を実施するに下

事業結果

2024年11月に滋賀県河川課と協議し、ハンドスタンプのモニュメントの設置についての場所が決まりました。当初におの浜の大津プリンスホテル前の琵琶湖公園に設置の予定でしたが、もっとアピールできる大津港に設置してはとのご意見を頂き、設置場所の変更を行いました。また、実行委員会を設立し、BIWAKOの文字をあてはめる事となりました。のぞみ会様のクリスマス会において子ども達に趣旨の説明とハンドスタンプの実施、モニュメントにおいては、実行委員会の予算において大きな文字を設置し、琵琶湖観光のポイントとして、各種マスコミ等でも放映して頂いて降ります。



新聞、TV等での報道

当初の記者会見においては全国紙を含む新聞9社とNHKとびわ湖放送にて放映して頂きました。

事業予算	総予算450万	円
事業執行額	ロータリー支出 91万	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

報告者	役 職	: 社会奉仕委員長
氏 名		: 巽美鈴
担当委員会名		: 社会奉仕委員会

事業名	2025カッコーコンサート		
実施日	2025年3月29日	↑ 継続事業の場合	年
実施場所	びわ湖ホール（中ホール）		
協力団体	大津視覚障害者協会／社会福祉法人 滋賀県視覚障害者福祉協会／社会福祉法人 滋賀県聴覚障害者福祉協会びわこみみの里／聖パウロ学園光泉中学・高等学校 インターアクトクラブ		
参加人数	会員 市民 その他	22 約400 名	名 → 会員参加率 100 %
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		

事業目的及び事業内容

視覚障害者と聴覚障害者への大津市民を中心とした理解を深めるため、視覚障害者とともに組織される音楽グループの演奏会を実施した。また、視覚障害者や聴覚障害者にまつわる展示も併設し、普段身近に接しない情報を市民に提供するとともに、障害者の企業就労の機会を促進できるよう努めた。また、地域の児童合唱団も出演していただき、地域貢献も行える演奏会となつた。

事業結果

公募により視覚障害者を中心とした5つのバンドに出演していただき、大津市の児童合唱団と近隣市町のクラシックバレエ団体のコラボによる演出も行い、より多くの皆さんに障がいを持つ方への理解が深まる機会を作れました。また、会場ホワイエでは、各障害者協会の展示を行い、お客様との触れ合いができる場を提供いたしました。出演者の団体には、7年ぶりに再開したこのイベントを喜ぶお声をたくさん頂戴しました。会場内で集めた募金は滋賀県視覚障害者福祉協会へ寄付をいたしました。



新聞、TV等での報道

京都新聞



事業予算	901,350	円
事業執行額	1,097,903	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 木下兼一

担当委員会名 : 社会奉仕・環境保全

事業名	笑顔かがやく「りつとう子」応援プロジェクト						
実施日	令和6年8月 ~ 令和7年3月		↑継続事業の場合		年		
実施場所	子ども食堂、学童保育所、コミュニティーセンター						
協力団体	栗東市役所、栗東市社会福祉協議会、栗東生活支援協議会、その他企業・団体・機関						
参加人数	会員	65	名	→→ 会員参加率	90 %		
	市民	360	名				
	その他 35(企業・団体・機関)						

事業分野 1.人間尊重 2.地域発展 3.環境保全 4.共同奉仕 5.その他

事業目的及び事業内容

・事業目的 日々の生活に不自由な思いをしている子ども達、不安定な環境の中で、健気に頑張る子ども達に、元気と笑顔が届けられるよう「子ども食堂」など市民活動団体に対して支援を行う。



・事業内容 ①みんなでみよう「氷の彫刻」②子ども食堂ボランティアとシェフによる調理の研修と交流会③グローバル子ども食堂④子ども食堂フェスティバル（ホテルのシェフ特製料理を提供遊びコーナーを設営）⑤お祝い子ども食堂（栗東市内9カ所の子ども食堂にデザートをプレゼント）

事業結果

コロナ禍の後遺症や諸物価の高騰等により、日々の生活でさまざまな課題を抱える家庭が増えしており、子どもたちにとっても、お楽しみの行事や縮小や自由な活動が制限されるなど不自由な思いをしている。また、日常的に家事を担い家族の世話をする不安定な状況のなかで、健気に頑張る子どももあり、こうした環境におかれている子どもたちに元気と笑顔を届ける為、一流シェフが調理する食事会など仲間との交遊を通して心のリフレッシュと明日への英気を買うことができた。

計画プロジェクトの運営資金は地区補助金を活用し、関係者の協力をもとに円滑に実施でき、当クラブの社会奉仕活動の一助とすることができた。

滋賀県司厨士協会の協力により、子ども食堂で集いや交遊の機会を提供できた。

新聞、TV等での報道

・2024年9月3日の「子ども食堂スタッフ研修会&交流会」について、京都新聞に掲載された



事業予算	651,980	円
事業執行額	651,980	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

報告者 役 職 : 社会奉仕委員会 委員長

氏 名 : 杉岡 定弘

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	「あかりで紡ぐライトアップ事業」メタセコイア並木を魅力的に！						
実施日	2024年11月～2025年4月		↑継続事業の場合		年		
実施場所	滋賀県高島市マキノ町牧野地区 メタセコイア並木						
協力団体	「マキノのメタセコイア並木を守り育てる会」						
参加人数	会員	20	名	→→ 会員参加率	40 %		
	市民	30	名				
	その他						
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他		

事業目的及び事業内容

目的) 滋賀県高島市マキノ町牧野地区の「メタセコイア並木」には多くの観光客が来られます。その周辺のライトアップを行い、今以上に魅力的にすることで、メタセコイア並木を単なる観光資源としてのみならず、地域のシンボルとして輝かせることで、街の魅力を広く伝えたいと思います。
 事業内容) メタセコイア並木の並ぶエリア北部の3か所（南部 交差点そば、中央 駐車場そば、北部 地域会館そば）に照明を設置しました。毎日夜間2時間のみ照明を灯すものと致しました。地域の方と共にテスト点灯を開始し、2025年4月に設置を実施致しました。

事業結果

牧野地区の方には大変な思い入れのあるメタセコイア並木を、地域のシンボル足らしめん、ことを目指したこの事業ですが、地域の方にご指導をいただき、また主導を頂くことに気を配りました。地域の方の意見、能動的な動きに重きを置いた結果として、クラブメンバー全体の意見を取り入れることは難しくなりましたが、社会奉仕委員会メンバーを中心としたメンバーの意見を事業へ取り入れることが出来ました。地域のシンボルをより明るく照らし、地域の宝に育てていくというこの事業の素晴らしいことは、クラブ週報やクラブ例会で逐一報告をすることでメンバー全体へ共有を致しました。近年、自治体消滅への危惧、限界集落の多さなどの報道が目立つ地方において、地域の宝を照らすことで、持続可能な地域に育つように心より願っております。地方部に拠点を置くロータリークラブが、その地域へ果たすべき役割の大きさを感じた事業でした。



新聞、TV等での報道

今のところ御座いませんが、今後は地域の方に認知していただくことも踏まえ、マスコミの方に報道、紙面掲載などを願いしていきたいと考えて居ります。

事業予算	1,782,660	円
事業執行額	1,785,660	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

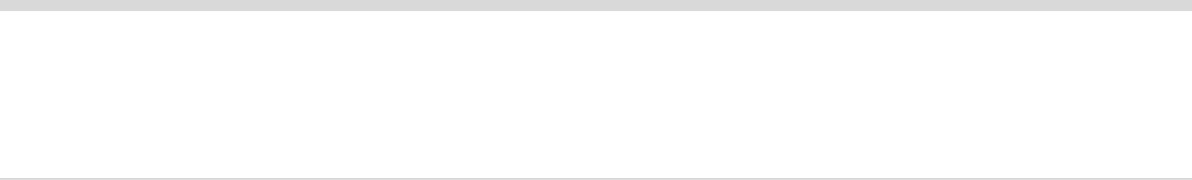
2024-25年度

野洲

ロータリークラブ

報告者	役 職	:	社会奉仕委員長
	氏 名	:	武田勝次
	担当委員会名	:	社会奉仕委員会

事業名	子ども食堂さんとBBQ食事体験				
実施日	2024年12月21日	↑継続事業の場合	3	年	
実施場所	なかさとコミュニティセンター				
協力団体	野洲RC、				
参加人数	会員	15	名	→→ 会員参加率	48 %
	市民	220	名		
	その他				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他				
事業目的及び事業内容	<p>クラブテーマ『未来を紡ぐ』がテーマでありその担い手である地域の子ども達とBBQを通じて子ども等に食事の準備から片付けまで皆で協力し合い友達や地域の方々と触れ合いながら過ごす時間の楽しさやあたたかさを感じてもらう為バーベキュー食事体験を開催いたしました。</p>				

事業結果	<p>子ども食堂さんや他のボランティア団体さん、子ども、保護者、地域活動家達総勢220名と共に準備から食事、片付け、演奏会を同時に同一会場で開催出来たことで子どもにはもちろん他の参加者にも楽しんでいただきまた地域奉仕を継続しているロータリーの奉仕の精神を広められたと感じています。</p>  	
新聞、TV等での報道		

事業予算	416,480	円
事業執行額	416,480	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
 氏 名 : 熊木 巍
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	県内産木材を使った公共ベンチ設置プロジェクト				
実施日	2024年11月13日(水)		↑継続事業の場合	年	
実施場所	アル・プラザ平和堂八日市店 研修室				
協力団体					
参加人数	会員	28	名 →→ 会員参加率	62.2 %	
	市民	10	名		
	その他				
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他

事業目的及び事業内容

八日市南ロータリークラブ社会奉仕委員会では、歴史ある近江鉄道の中で地域のシンボルでもある新八日市駅舎に、東近江市産木材を使った公共ベンチ設置のプロジェクトを実施しました。講師として辻良樹氏をお招きし、近江鉄道の歴史を学ぶ市民フォーラムを開催いたしました。

事業結果

講師の辻 良樹氏による「近江鉄道の歴史を学ぶ」の講演では我々が認識していなかった近江鉄道の歴史や課題など学ぶ事ができました。



新聞、TV等での報道

事業予算	71,113	円
事業執行額	71,113	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

報告者	役 職	: 社会奉仕委員長
	氏 名	: 熊木 巍
担当委員会名		: 社会奉仕委員会

事業名	県内産木材を使った公共ベンチ設置プロジェクト		
実施日	2025年3月17日(月)	↑継続事業の場合	年
実施場所	近江鉄道新八日市駅		
協力団体	一般社団法人 近江鉄道線管理機構		
参加人数	会員 市民	15 12	名 名
	→→ 会員参加率 33.3 %		
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		

事業目的及び事業内容

地元自治会との清掃活動、近江鉄道の歴史について学ぶ市民フォーラム開催後、新八日市駅内にて県内産木材を使った公共ベンチの贈呈式を行いました。



事業結果

鉄道利用者に憩いの場の提供と鉄道利用の促進。



新聞、TV等での報道

滋賀報知新聞・中日新聞及び近江鉄道線管理機構ホームページに掲載されました。

事業予算	456,500	円
事業執行額	456,500	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

国際ロータリー第 2650 地区
2024-25 年度 社会奉仕委員会

諮問委員

パストガバナー	佐竹 力總	(京都 RC)
委員長	宮倉 靖幸	(五條 RC)
副委員長	桐木 孝和	(京都洛西 RC)
副委員長	小牧 靖彦	(京丹後 RC)
委員	藤井 弘実	(近江八幡 RC)
委員	市原 洋晴	(宇治 RC)
委員	木村 元	(長浜東 RC)
委員	木村 武史	(大津東 RC)
委員	松村 美貴	(福井フェニックス RC)
委員	大島 國裕	(奈良 RC)
委員	玉村 一男	(武生 RC)
委員	寺本 光宏	(福井 RC)
委員	八木 悠祐	(京都北 RC)
委員	山崎 功詔	(京都西 RC)